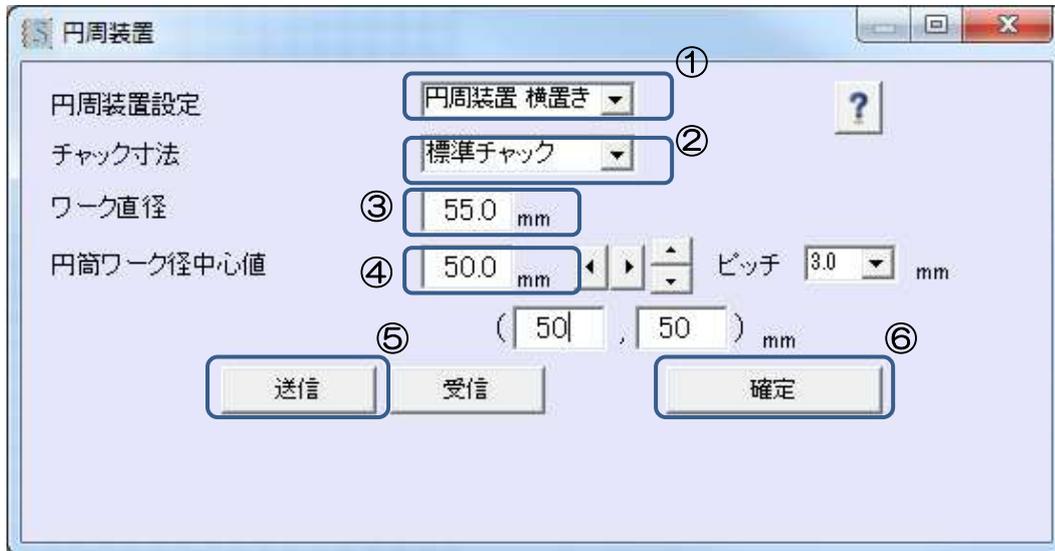


円周装置の設定（オプション）

メニュー → 拡張設定 → 円周装置

専用の円周装置により、円筒ワークを回転させながら円周面へ打刻が行えます。

円周装置と円筒ワークの初期設定を行います。



円周装置設定	円周装置の設置方向をセットします。 円周装置不使用 → 標準の打刻方法時、円周装置を取り付けない時に選択します。 円周装置縦置き → 円周装置を縦置きに設置したときに選択します（下記参照）。 円周装置横置き → 円周装置を横置きに設置したときに選択します（下記参照）。
チャック寸法	標準チャック、大チャック 装着されているチャック寸法をどちらか選択して下さい。
ワーク直径	円筒ワークの直径を直接入力して下さい。 10 ~ 200mm まで入力可能です。
円筒ワーク径中心値	打刻ピンを円筒の中心値にセットします。 円周装置縦置き設定時 → 打刻機の X 軸方向が円筒ワークの中心値となります。 円周装置横置き設定時 → 打刻機の Y 軸方向が円筒ワークの中心値となります。

---設定方法---

* 円周装置と打刻機ヘッドをセットしてから下記を設定して下さい。

1. 円周装置設定から設置方向をプルダウンで選択し、円筒ワークをチャック装置にセットします。
2. チャック寸法をプルダウンで選択して下さい。
3. 円筒ワークの直径を直接入力します。
4. 円筒ワーク径中心値を矢印キーでセットします（移動ピッチもプルダウンから選択して下さい）。
5. 送信ボタンを押下して、コントローラーにデータを送信します。
6. 確定ボタンを押下して、メイン画面に移動します（確定後、ピンが原点復帰します）。
7. メイン画面から、打刻データを入力し、打刻を開始します。
8. 現在の設定データを読み込むには、受信ボタンをクリックして下さい。

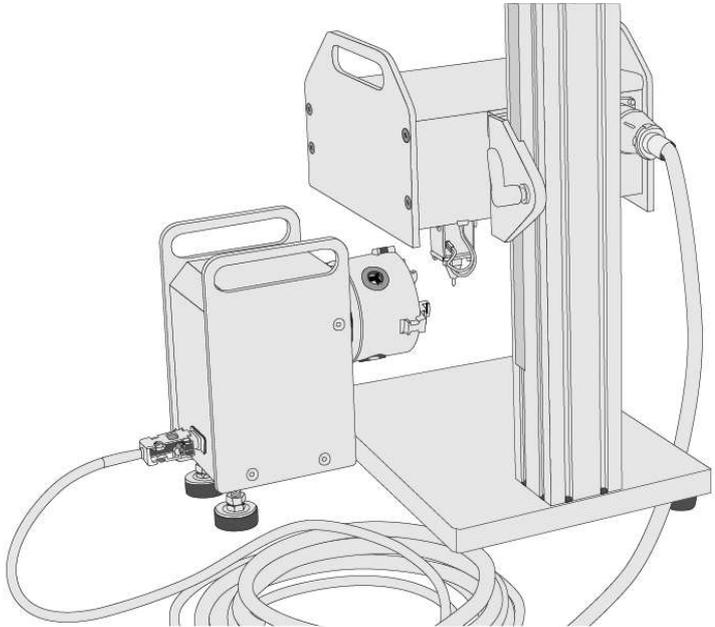
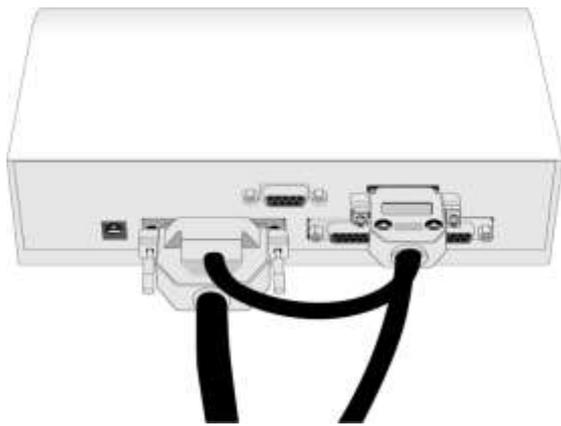
接続方法は、下記の通りです。接続は、必ず電源 OFF の状態で行ってください。

接続例：1010（全機種同設定）

下記のような、専用ケーブルが必要です

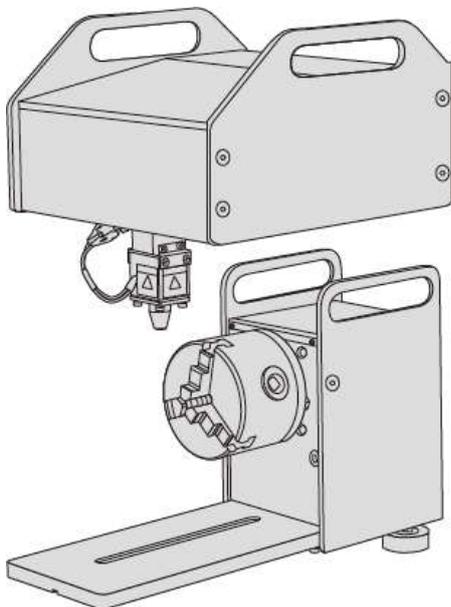


円周装置接続イメージ



円周装置縦置き設置イメージ

* 円周装置縦置きの場合は、テキストの
角度 0 度若しくは 180 度で設定します。



円周装置横置き設置イメージ

* 円周装置横置きの場合は、テキストの
角度 90 度若しくは -90 度で設定します。

